

総合整備計画書

大分県 白杵市 秋山辺地
(辺地の人口 85人 面積 5.6km²)

1 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称: 白杵市野津町大字秋山(南長小野、天手、赤峰)
- (2) 地域の中心の位置: 白杵市野津町大字秋山 1133
- (3) 辺地度数: 101 点

2 公共的整備を必要とする事情

(1) 辺地の地勢

当該地域は、市の南西部に位置する丘陵の畑作地帯にあります。集落の状況は谷間の吉田川周辺に散在し河川に沿って当該地域の主要道である市道が通っていますが、公共交通機関が運行していないため、高齢者や運転免許を持たない住民にとっては、通院や買物といった日常生活に支障を来しています。

主な産業は農林業で地勢を活かした茶栽培及び畑作が中心ですが、高齢化・過疎化による後継者不足のため、山林・農地の荒廃が懸念されます。

(2) 施設の整備を図ることが特に必要である事情

当該地域は、茶栽培が盛んで地域には加工施設もありますが、国道 502 号に接続する主要道路の一部に幅員の狭い区間があり、流通経路の障害になっています。救急・火災等の緊急時には、到着までに時間がかかるなど地域住民の安全確保に支障をきたしています。このため、道路施設の整備を図ることが急務となっています。

3 公共的施設の整備計画 令和 5 年度から令和 9 年度までの 5 年間

(単位: 千円)

施設名	事業主体名	事業費	財源内訳		一般財源のうち辺地 対策事業債の予定額
			特定財源	一般財源	
道路施設(市道)	白杵市	60,000	22,000	38,000	38,000
合計		60,000	22,000	38,000	38,000